

市政の窓



No.41

飛躍の年を願う

今年の干支「甲午きのうま」の通り、吉運と暖かな日差しを感じる正月でした。

寒気も和らぎ無風状態で

挙行された規律ある消防出初式。翌日の新成人の晴れ着がまばゆい中での厳肅な成人式典は見事であり、感動いたしました。新成人の皆さんの大いなる飛躍を期待いたします。その後の歳末ジャンボ宝くじ抽選会では当日賞を見事ゲットと良い年の始まりとなりました。

また、前日の初雪による新春にふさわしい冬景色には驚きましたが、市健康マラソン大会も好天のもと、多数の選手の参加により盛大に開催できました。

今年25日で私の市長任期が満了し、これに伴う市長選挙が2日に告示されます。その投票日は9日であり、なんと東京都知事選挙と重なってしまいました。10月号の「市政の窓」で東京オリンピックの誘致決定により猪瀬都知事の3期は確実であろうと書いたところで

したが、1年前の都知事選挙の前後に不透明な大金の授受が発覚し辞任。立候補者もてんでこ舞いする想定外の選挙になったようです。「脱原発」も争点となっているようですが、オリンピック開催にも影響が及ぶ様相を見せております。皮肉なことに選挙期間中の7日にソチオリンピックが開幕されますが、待ちに待った開催です。日本代表選手の健闘を期待し、大いに応援したいものです。

匝瑳市長 太田安規

文芸コーナー

短歌

土屋耕一 推薦

間引きせる大根すくすく育ちゆき探る日思いて心浮きたつ

高野 土屋 静枝

荒ら荒らと雨風吹きすさぶ台風は柿の実いくつか残して去りぬ

八日市場イ 鈴木 和子

友逝けりわれより若く壮健と思ひをりしが先に逝くとは

春海 浜野 隆志

「天城越え」聞きつつ思いつからか演歌好みし亡父に似たるは

八日市場イ 木島 仁美

寄りがたき中尉なる父と手をつなぐ写真出て来ぬ恋しかりけり

内山 久古美智子

更衣して皆着飾りし高校生束の間の春を談笑しおり

八日市場イ 川手 芳

慶事あり娘の着付け手伝うも「大丈夫よ」と独り立ちせり

西小笹 伊藤 英子

川口城司 推薦

届きたる賀状の文字の代筆と気づきて友の体調うれふ

栢田 渡辺 重雄

つややかに雨に濡れたる葉のあひに寒椿の花紅のいや濃し

野手 石田 秀子

門松のみどりに添へし輪飾りも風にゆらぎて寿げるなり

野手 佐藤 晃子

公園に子供らの声弾みゐるて我は野道の青空仰ぐ

今泉 小川みさ子

俳句

八木 佐久司 推薦

松飾りマストにつけて船溜り

八日市場ハ 西野 棠雨

図書館だより

休館日…毎週月曜日
臨時休館日…【蔵書点検】1月30日(木)
～2月5日(水)【システム入れ替え】
2月27日(木)～3月4日(火)
祝日開館日…11日(火)

★「蔵書点検」って?

蔵書点検とは、お家でいう「棚卸し」のことです。本一冊一冊を点検することで、「返却ミスはないか」「紛失資料はないか」「資料が別の棚に並んでいないか」などを確認し、図書館を最適な状態に保ちます。
○臨時休館日のうち2月4日、5日、27日～3月4日は、学習室は利用できます。
○休館期間中でも、本・雑誌は返却ポストを利用して返却することができます。
○システム入れ替え中は、ホームページが使用できなくなります。ご了承ください。

★2月のおはなし会(八日市場図書館)

8日、15日、22日(土) 14時から約30分間

問八日市場図書館 ☎73-3746 (17時まで)

★ドリームキッズ(のさか図書館)

22日(土) 10時30分～ 問若林 ☎67-5965

寄付 (2万円以上)

●社会福祉協議会へ

山崎昭様より …50,000円
銚子商工信用組合信友会様より …30,000円
匿名の方より …95,700円
匿名の方より …20,931円

馬頭観音

椿を歩く



常福寺の馬乗り馬頭観音像

かっ
ていま
す。

石造の馬頭観音像は、文字で「馬頭観音」と刻むものと、観音像が馬に乗る「馬乗り馬頭観音」と呼ばれる浮き彫り像とに分

今年の干支は「甲午^{きのえうま}」。午年にちなんで「馬頭観音」信仰を紹介することにします。仏教とともにさまざまな仏像がわが国に伝来し、観音信仰が広まりました。馬頭観音は六観音の一つで、馬の守り神として信仰が盛んになったのは江戸時代以降のこととされています。

市内で馬頭観音像をまつる寺院はありませんが、昭和50年代から始めた石造物の調査で、江戸時代にまつられたものが現在までに20基余り見つ

けられます。市内で最も古いものは1758年の馬乗り馬頭観音像で、刻像塔は写真の像を含め10基ほど確認されています。

市内の馬頭観音像は大まかな傾向として、1800年代以降文字塔が多く見られるようになっています。像をまつる目的の一つが「馬の追善供養」とされており、造立者は個人や上谷中、飯倉新田、宮和田（匠瑳地区大浦）など村や講中が集団でまつったものも見られます。

馬乗り馬頭観音についてはまだまだ不明な点があるものの、関東から東北地方に分布し、中でも圧倒的に千葉県内に多いとされています。県内でも所在未調査の地域もあると思われませんが、東総地域と上総地域西部の市原・君津・木更津市などに多く分布しているとの報告されています。

写真の像は、椿・常福寺門前に石仏群と一緒にまつられています。1780年の年号が刻まれているが、像に人の名はありませんが、おそらく馬を飼っていた人が供養のためにまつったのでしょう。

椿村は中世からの天神・五正部や中心集落の宿に加え、江戸時代・1670年ごろからの椿湖干拓後にできた集落などでできています。干拓後の集落に対し、「椿本村」と刻まれた石塔も見られることから、宿集落などでは椿村の中で本村を意識したのかも知れません。

1721年の記録には村の家数94軒、人数474人、馬47頭とあり、意外に馬が多かったような気がします。

（元 市職員・依知川雅一）

関秘書課広報広聴班

☎ 73・0080

力作 募集

あて先：匠瑳市秘書課広報広聴班

〒289-2198

匠瑳市八日市場ハ793番地2

☎ 73・0080 FAX 72・1114

連風の揚がりきつたる九十九里 八日市場ハ 大川 宣子

木の椅子のぬくもりのこと三ヶ日 春海 浜野 隆志

道祖神肩寄せ合うて寒の入 登戸 伊藤 さく

満天の星にしみ入る除夜の鐘 飯高 安藤 建子

大家族偲びて二人除夜の鐘 八日市場ハ 江波戸知巳

初日の出大音声の響もて 若潮町 最上 峻

父祖よりの穀霊やどる鏡餅 八日市場イ 椎名 貴寿

川口 城司 推薦

大寒の九十九里空も海も青 堀川 高野 操

縁側の日差し明るく風光る 栢田 加瀬 潔子

冬の虹水雨に追はれ消えてけり 栢田 石田 健

川 柳

高梨 果宝 推薦

子供等は中身気になるお年玉 東小笹 江波戸京子

身勝手が何時も仲間と折り合わず 八日市場ホ 鎌形ミツエ

初詣我が身の無病祈るだけ 木積 佐久間美智子

羨望も一時の我欲身の程を 飯塚 鈴木ツネ子

初詣身の引き締まる太鼓の音 八日市場イ 常世田やす子

にぎやかな孫の身振りに明るい座 飯高 林 サダ子

我が身にもまだら模様の虫の跡 飯高 松野 敏昭

誕生日身内が祝う卒寿宴 八日市場イ 菱木 静枝